

参加表明に係る質問に対する回答

(大田市立病院)

No.	Q/A	内容																														
1	質問	事業者と薬局運営会社が共同にて参加表明を行う場合、その旨を記載し、提出書類ウ〜クを2社分提出すれば良いでしょうか。																														
	回答	複数の事業者がグループで参加表明を行う場合は、様式1-1を別紙1のとおり作成し、提出書類イ〜クを事業者分提出してください。																														
参加資格審査調書の配置する従業員数決定のため、処方箋発行について詳細をお教えください。																																
2	質問	・R1年度の診察時間内、時間外、休日の院外処方箋枚数をそれぞれ曜日毎の平均枚数でお教えください。																														
	回答	当院では、院外処方箋枚数を1日あたりで集計しており、診察時間内と時間外で、区分した数値は有していません。曜日ごとの年間枚数と、平均枚数（52週で除した数値）は、以下のとおりです。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>曜日</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院外処方箋枚数</td> <td></td> <td>14</td> <td>8,663</td> <td>7,577</td> <td>8,774</td> <td>9,449</td> <td>8,158</td> <td>41</td> <td>42,676</td> </tr> <tr> <td>平均枚数</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>166.6</td> <td>145.7</td> <td>168.7</td> <td>181.7</td> <td>156.9</td> <td>0.8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計	院外処方箋枚数		14	8,663	7,577	8,774	9,449	8,158	41	42,676	平均枚数		0.3	166.6	145.7	168.7	181.7	156.9	0.8	
		曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計																						
	院外処方箋枚数		14	8,663	7,577	8,774	9,449	8,158	41	42,676																						
	平均枚数		0.3	166.6	145.7	168.7	181.7	156.9	0.8																							
	質問	・院内処方の患者様はどのような方でしょうか。条件が整えば院外処方箋を発行される事はありますでしょうか。																														
回答	院内処方、基本、救急外来の患者様及び当院での休日診療当番時の患者様を対象としています。例えば、時間外（休日含む）営業を提案された場合には、休日診療患者様分等について、院外処方対応を検討することは可能です。																															
質問	・7月から9月の3ヶ月間で6回の休日診療当番をされていますが、今後も同程度の回数でしょうか。																															
回答	休日診療の当番医の中には、当院を利用して診療される医院がありますが、現時点において、変更の予定は聞いておりませんので、同程度の回数が見込まれると考えます。																															
2	質問	・本年3月から7月の院外処方箋枚数、前年比をお教えください。																														
	回答	現時点において、本年7月分は未集計のため、3月から6月までの院外処方箋枚数等について回答します。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>院外処方箋比較</th> <th></th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1枚数</td> <td>a</td> <td>6,836</td> <td>7,366</td> <td>7,317</td> <td>6,662</td> </tr> <tr> <td>R2枚数</td> <td>b</td> <td>6,966</td> <td>6,856</td> <td>6,049</td> <td>6,674</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>b-a</td> <td>130</td> <td>-510</td> <td>-1,268</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>増減率</td> <td>(b/a)-1</td> <td>1.9%</td> <td>-6.9%</td> <td>-17.3%</td> <td>0.2%</td> </tr> </tbody> </table>	院外処方箋比較		3月	4月	5月	6月	R1枚数	a	6,836	7,366	7,317	6,662	R2枚数	b	6,966	6,856	6,049	6,674	増減	b-a	130	-510	-1,268	12	増減率	(b/a)-1	1.9%	-6.9%	-17.3%	0.2%
	院外処方箋比較		3月	4月	5月	6月																										
R1枚数	a	6,836	7,366	7,317	6,662																											
R2枚数	b	6,966	6,856	6,049	6,674																											
増減	b-a	130	-510	-1,268	12																											
増減率	(b/a)-1	1.9%	-6.9%	-17.3%	0.2%																											
質問	本件貸付地について公用又は公共用に供する必要があるときは、契約を解除することがある。とありますが、その場合には代替地への移転など協議の余地はあるでしょうか。																															
3	回答	このようなケースは、凡そ想定できませんが、貸付地を公用又は公共用に供する必要がある場合は、代替地への移転も含め、協議の上、決定したいと考えています。																														
	質問	やむを得ない事象が発生した場合の協議の余地など、事業者側からの中途契約解除の申し出に係る規定はあるでしょうか。																														
4	回答	借地借家法では、原則、借地契約期間中の中途解約はできないことになってはいますが、事業用定期借地権の場合は、契約の際の公正証書の中に解約権保留特約を盛り込むことが一般的なようです。借主（事業者）側が例外的に中途解約できるケースは、災害や老朽化等が原因で建物が使えなくなり、取り壊さなければならなくなった場合等があります。																														
	質問	使用料の発生は契約の始期と同時に満額が発生すると考えてよろしいでしょうか																														
5	回答	工事着工月から発生します。																														
	質問	当該土地に接する道路は公道または準公道として扱われることは確認済みでしょうか																														
6	回答	当該土地は、別紙2「敷地図」のとおり、建築基準法第42条第1項第2号道路（令和3年度上半期完成予定）と接する計画です。																														
	質問	当該土地への非常用電源の引き込みは可能でしょうか。（新病院の非常用電源を延長することができるか）																														
7	回答	新病院の非常用電源を延長することはできませんので、必要な場合は事業者側で整備してください。																														

8	質問	使用料について上限額はございませんでしょうか
	回答	上限はありません。
9	質問	当該土地に貴院が利用できる施設を建築した場合、貴院は使用料をお支払いすることはできるでしょうか。できる場合の使用料計算根拠などがあればお示しください。
	回答	有料施設の提案を採用した場合には、使用料等をお支払いする必要があると考えます。金額の計算根拠は、ありません。
10	質問	「役員等名簿及び照会承諾書」について、住所の記入は該当役員全員の自宅住所の記載が必要ですか。勤務先の住所では不可でしょうか。
	回答	役員全員の自宅住所を記載してください。